令和2年度　新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画

04324_宮城県川崎町_2.xlsx

※行の挿入・削除、セルの結合は絶対に行わないこと。

（単位：千円）

都道府県名	宮城県	電話番号	0224-84-2111	第一次配分額	77,858	第一次交付限度額	77,858
地方公共団体名	川崎町	メールアドレス	soumu@town.kawasaki.miyagi.jp	第二次配分予定額	234,070	第二次交付限度額①（事業継続等への対応分）	39,968
都道府県・市町村コード（5桁）	04324	交付対象経費	421,961	第三次配分予定額	－	第二次交付限度額②（「新しい生活様式」等への対応分）	194,102
担当部局課名	総務課	国庫補助事業費	－	配分予定額計	311,928	第三次交付限度額	
担当者氏名	太田大介・佐々木健	地方単独事業費	421,961	移替先	総務省	交付限度額計	311,928

No	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	基金	緊急経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和３年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
														合計	454,961	－	－	421,961	－	33,000	－				
1	単	1	病院事業会計繰出（感染防止施設整備事業）		①国民健康保険川崎病院事業会計へ繰り出し、感染が疑われる発熱患者等の診療において、他外来患者等との診療エリアを区分し、院内における感染予防を図るための感染防止施設を整備する費用について交付対象経費とする。 ②屋外に設置するユニットハウス本体及び電源工事、並び にエアコン設備設置費等 ③ユニットハウス 3坪用　　2棟　2,120,000円 （2300mm×4350mm=10.0㎡）/本体2,000,000円、配送費120,000円 エアコン（6畳用）　2台　280,000円 電源工事代　1式　200,000円 診察用デスクセット（机、椅子）1式　60,000円 待合室用長椅子　1台　90,000円 空気清浄機　2台　594,000円 次亜塩素酸水生成器　1台　150,000円 ④	－	－	－	－	－	Ⅰ-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	①3密対策	R2.6	R3.2	3,494			3,494							R2補正（地）
2	単	1	病院事業会計繰出（遠隔通話用タブレット購入事業）		①国民健康保険川崎病院事業会計へ繰り出し、院内感染予防対策における入院患者への面会制限により、入院患者の心理的不安要素軽減のため、見舞いに訪れた親族等間でのタブレット端末を利用した会話を遠隔で行い、入院患者の心理的不穏増大の抑制と院内感染予防の双方を図りながら、安定的な治療を継続するため、遠隔通話用タブレットを整備する費用について交付対象経費とする。 ②タブレット端末購入費 ③タブレット端末　3台　138,000円×3台＝414,000円 ④ －	－	－	－	－	－	Ⅰ-3. 医療提供体制の強化	⑩医療	R2.6	R3.2	414			414							R2補正（地）
3	単	12	サーマルカメラ購入事業		①公共施設の利用再開に伴い、新型コロナウイルスの感染症問題の長期化と感染者を未然に防ぐ対策を図るため、温度測定精度の高いサーマルカメラを用い、非接触で発熱者を検出することで、施設内感染や集団感染のリスクを低減することを目的とする。 ②サーマルカメラ及び三脚　7,910,900円 ③サーマルカメラ ・携帯型カメラ　@253,000円×21台＝5,313,000円 〃　三脚　@ 14,300円×21点＝　300,300円 ・ドーム型カメラ @767,800円×　2台＝1,535,600円 〃　三脚等消耗品@ 88,000円×2点＝ 176,000円 〃　作業費 @143,000円×2式＝ 286,000円 〃　パソコン@150,000円×2台＝ 300,000円 ④ －	－	－	－	－	－	Ⅰ-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	㉑いずれも該当しない	R2.6	R2.8	7,911			7,911							R2補正（地）
4	単	20	家族内感染等要支援者受け入れ事業		①家族内感染拡大防止及び町内宿泊施設等の経営維持を目的とする。 ②温泉旅館の借上・管理料並びに配食委託料、移動支援料 ③青根温泉岡崎旅館 ・施設、配食及び送迎用衛生消耗品等　一式200,000円 ・管理手数料（除菌、連絡調整、施設クリーニングほか）一式　400,000円 ・配食委託料　2,700円/日×10人×60日＝1,620,000円 ・移動運搬委託　55,000円×10回＝550,000円 ・借上料 5,000円/日×10人×延べ60日＝3,000,000円 ④ －	－	－	－	－	－	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R2.6	R3.3	5,770			5,770							R2補正（地）
5	単	106	子育て支援事業		①学校の休校等により食費等生活費が増加した子育て世帯の経済的負担軽減を図ることを目的とする。 ②0歳から中学校終了前までの生徒に対し1人10,000円を助成 ③10,000円×800人 システム改修費　200,000円 ④ －	－	－	－	－	－	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	㉑いずれも該当しない	R2.6	R2.9	8,200			8,200							R2補正（地）

No	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	基金	緊急経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和３年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
6	単	12	かわさきこども園、富岡幼稚園感染予防対策事業		①給食・保育時に使用するテーブルを１～２人用とし、安心（間隔・方向）を確保する。また、児童教室においては、冷房設備のない部屋を活用するため、気化式冷風機を設置し、預り児童の安心（間隔）を確保することを目的とする。 ②テーブルなどの購入費用　計3,673,835円 ③1人用テーブル　17,550円×45台＝　789,750円 2人用テーブル　39,600円×40台＝1,584,000円 テーブル収納ワゴン(1人用)27,000円×5台＝135,000円 テーブル収納ワゴン(2人用)58,500円×8台＝468,000円 運搬・納品費用　100,000円 気化式冷風機　87,700円×3台＝263,100円 消費税　333,985円 ④ －	－	－	－	－	－	Ⅰ-1．マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.6	R2.9	3,674			3,674							R2補正（地）
7	単		商品券配布事業		①町内全世帯に1万円分の商品券を配布することで、減収している町内商店及び各家庭の支援を図ることを目的とする。 ②商品券購入代及び事務費 ③1セット 10,000円×3,500セット＝35,000,000円＋事務費3,000,000円 ④川崎町商工会	－	－	－	－	－	Ⅲ-2．地域経済の活性化	⑲商品券・旅行券	R2.6	R3.3	38,000			38,000							R2補正（地）
8	単		拡大防止協力金支給事業		①休業に応じた中小企業・小規模事業者の事業継続を支援を目的とする。 ②休業要請に応じた事業者に協力金を1事業者30万円を支給。（30万のうち宮城県2/3，市町村1/3負担としているため、1事業者あたり10万円を町負担） ③1事業者10万円（30万円のうち1/3町負担）×60社＝6,000千円 ④ －	○	○	－	－	－	Ⅰ-1．マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R2.6	R2.9	18,000			6,000		12,000					R2補正（地）
9	単		情報発信強化事業		①新型コロナウイルスの情報発信の手段としてホームページが重要となっているが、現在のホームページはスマートフォン対応となっていない。閲覧者の多くはスマートフォンにて閲覧しているため、スマートフォンにも適応できるホームページに改修し利用者の利便性向上を図ることを目的とする。 ②スマートフォンに対応できるホームページ改修に係る業務委託料 ③ホームページ改修費用　3,500,000円 ④ －	－	－	－	－	－	Ⅰ-6．情報発信の充実	④行政IT化	R2.6	R3.3	3,500			3,500							R2補正（地）
10	単	12	空気清浄器設置事業		①殺菌成分「次亜塩素酸」を含んだ消毒液を生成し、ホールなど大きな空間を保有する施設の感染予防対策を図ることを目的とする。 ②本体及び設置費用　計8,800,000円 ③空気清浄器本体　4台×1,650,000円＝6,600,000円 （こども園2台　福祉センター2台） 設置費　4台×　550,000円＝2,200,000円 ④ －	－	－	－	－	－	Ⅰ-1．マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R2.6	R2.12	8,800			8,800							R2補正（地）
11	単		宿泊クーポン発行事業		①町内宿泊施設で利用できる割引クーポンを発行することで、新型コロナウイルスの影響により利用者が激減している宿泊事業者の支援を図る。 ②町内宿泊施設で使用できる宿泊クーポン及び事務費 ③1枚　5,000円×400枚＝2,000,000円＋事務費200,000円 ④川崎町観光協会	－	－	－	－	－	Ⅲ-2．地域経済の活性化	⑲商品券・旅行券	R2.6	R3.3	2,200			2,200							R2補正（地）
12	単	24	公共交通支援事業		①新型コロナウイルスの拡大防止施策を実施した公共交通事業者に対し、助成金を交付することで地域公共交通を担う事業者の支援を図る。 ②新型コロナウイルス拡大防止施策を実施した公共交通事業者に助成金を交付する。 ③500,000円×3箇所＝1,500,000円 ④ －	－	○	－	－	－	Ⅰ-1．マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R2.7	R2.8	1,500			1,500							R2補正（地）
13	単	1	病院事業会計繰出（外来感染防止対策用設備等購入事業）		①国民健康保険川崎病院事業会計へ繰り出し、外来患者の待合室における感染防止を図るため、3人掛用椅子から1人掛用椅子への切替えを行い、フィジカルディスタンス確保及び受診患者数に応じた座席の移動を可能にすることでの三密の回避及び消毒対応品質のものに変更することで、定期的な消毒作業の円滑実施と院内での感染抑止を図るものである ②1人掛用椅子の購入費 ③1人掛用ロビーベンチ（31,500円）×33脚＝1,039,500円 ④ －	－	－	－	－	－	Ⅰ-3．医療提供体制の強化	①3密対策	R2.8	R2.10	1,040			1,040							R2補正（地）
14	単	1	病院事業会計繰出（外来感染防止対策用設備設置事業）		①国民健康保険川崎病院事業会計へ繰り出し、外来患者の待合室等における感染防止を図るため、換気対策用として必要箇所に網戸を設置するものである ②網戸の設置工事費 ③設置工事費　ｼｴｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ　75,660円×9か所＝680,940円 ﾉｰﾏﾙﾀｲﾌﾟ 43,800円　×5か所＝219,000円 ④ －	－	－	－	－	－	Ⅰ-3．医療提供体制の強化	①3密対策	R2.8	R2.10	900			900							R2補正（地）

No	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	基金	緊急経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和３年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
15	単	1	病院事業会計繰出（病院内感染防止対策事業）		①国民健康保険川崎病院事業会計へ繰り出し、入院時の説明や見舞に来院する方等の待合場所としても使用している食堂について、接触及び飛沫等の感染を予防する為、パーテーションによって仕切りを設置するもの。 ②仕切板（ﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ）の購入費 ③購入費　ﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ　W900×H1750mm(上部半透明) 81,400円×９枚＝732,600円 付属品　一式　＝100,000円　計840,000円 ④ ー	ー	ー	ー	ー	ー	Ⅰ-3. 医療提供体制の強化	①3密対策	R2.8	R2.9	840			840							R2補正（地）
16	単	1	病院事業会計繰出（健診用更衣室換気扇更新工事）		①国民健康保険川崎病院事業会計へ繰り出し、健康診断を受診する方用の更衣室について、換気効率を向上させ、エアロゾルによる感染を防止するため、現在よりも口径が大きい換気扇に更新するもの ②換気扇の更新工事代 ③工事代金　3カ所　＝700,000円 ④ ー	ー	ー	ー	ー	ー	Ⅰ-3. 医療提供体制の強化	①3密対策	R2.8	R2.10	700			700							R2補正（地）
17	単	1	病院事業会計繰出（感染防止施設整備事業）		①国民健康保険川崎病院事業会計へ繰り出し、発熱患者との診療エリアを区分し、院内における感染予防を図ることを目的とする。(整備費については一次申請済み) ②厚生局への診療場所の増設申請のために必要な建築確認申請等の手続きに係る業務委託費用 ③建築確認申請業務等委託料　1式　＝250,000円 ④ ー	ー	ー	ー	ー	ー	Ⅰ-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	㉑いずれも該当しない	R2.8	R2.11	250			250							R2補正（地）
18	単		畜産経営継続支援事業		①インバウンド消費や飲食店での需要が落ち込み牛肉の枝肉相場が下落し、また、小中学校の臨時休校等をはじめ、地域経済活動等の自粛要請により牛乳の消費が低迷するなど、新型コロナウイルスの影響を受けた畜産農家の経営維持を図るもの。 ②飼養頭数に応じて支援金を支給 ③支給額　肥育牛　10千円/頭　×1,134頭＝11,340千円 繁殖素牛　5千円/頭　×　294頭＝　1,470千円 搾乳牛　3千円/頭　×　577頭＝　1,731千円 計　14,541千円 ※1経営体当たり上限1,000千円（5経営体が該当） 上限額到達による減額分　△3,805千円 14,541千円−3,805千円＝10,736千円 ④　補助対象　25経営体 町内の肥育牛、繁殖農家及び酪農家 ※経営者の住所及び事業所の所在は町内に限定 ※「持続化給付金」の該当経営体も支援対象	ー	○	ー	ー	ー	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R2.8	R2.10	10,736			10,736							R2補正（地）
19	単	12	こども園加湿空気清浄器等購入事業		①こども園・幼稚園の保育室等に加湿空気清浄機等を購入・設置し、安全・安心な空間の確保を図る。 ②加湿空気清浄機等の購入費用。　合計2,459,710円 ③加湿空気清浄機(50㎡以上)19台×87,300円/台×1.1=1,824,570円 加湿空気清浄機（50㎡未満）8台×56,600円/台×1.1=498,080円 ｻｰｷｭﾚｰﾀｰ　7台×17,800円×1.1=137,060円 ④ ー	ー	ー	ー	ー	ー	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R2.9	R2.11	2,460			2,460							R2補正（地）
20	単	12	児童教室加湿空気清浄器等購入事業		①児童教室の保育室等にFF式（強制給排気）暖房機及び加湿空気清浄機等を設置し、安全・安心な空間の確保を図る。 ②FF式暖房機の設置工事費及び加湿空気清浄機等の購入費用。 合計6,894,800円 ③FF式暖房機(6台)設置工事 2,400,000円×2教室×1.1=5,280,000円 設計監理委託料　2,400,000円×10%×2教室×1.1=528,000円 加湿空気清浄機(50㎡以上)6台×87,300円/台×1.1=576,180円 加湿空気清浄機(50㎡未満)6台×56,600円/台×1.1=373,560円 サーキュレーター 7台×17,800円×1.1=137,060円 ④ ー	ー	ー	ー	ー	ー	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.9	R2.12	6,895			6,895							R2補正（地）
21	単		こども園監視カメラ設置事業		①こども園の入・退出者（園児・保護者）を画像記録で管理し、接触者等を速やかに特定する。 ②カメラ、記録装置、モニター等機器設置工事費858,000円 ③機器費541,163円取付費238,837円計780,000円消費税78,000円 ④ ー	ー	ー	ー	ー	ー	Ⅰ-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	㉑いずれも該当しない	R2.9	R2.11	858			858							R2補正（地）

No	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	基金	緊急経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和３年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
22	単		プール機能向上事業		①感染症拡大対策として、小中学校のプールを利用できない中、町営プールについては感染対策を施したうえで一般開放を行い、小中学生の体力維持向上に寄与した。今後も小中学校のプールが利用できない場合、町営プールの利用が新たな様式となることから機能向上を図り、安全・安心な施設環境を整備するもの。 ②プール機能向上工事 上屋・通路膜体取替工事（換気機能向上） 濾過機取替工事（水質衛生・濾過機能向上） 鉄骨抗菌塗装工事（抗菌・安全性機能向上） 抗菌サイドシート取替工事（抗菌機能向上） ③上屋・通路膜体取替一式　19,746,000円 濾過機取替一式　16,423,000円 鉄骨抗菌塗装一式　10,019,000円 抗菌サイドシート取替一式　15,113,000円 設計・監理業務一式　6,421,800円 合計　67,722,800円 ④ －	－	－	－	－	－	Ⅳ-4．公共投資の早期執行等	⑫文化芸術・スポーツ・コンテンツビジネス	R2.9	R3.3	67,723			67,723							R2補正（地）
23	単		屋外スポーツ活動環境整備事業		①新型コロナウイルス感染症が長期化することを踏まえ，3密（密閉，密集，密接）を避けて町民の健康増進を図るために，屋外スポーツ活動を推進していくことから、総合運動場利用者への新型コロナウイルス感染症対策として，屋外トイレの環境（換気扇の新設，スペースの確保，手洗い場など衛生面の充実）を整備するもの。 ②総合運動場トイレ整備（男子・女子・多目的トイレ） ③設計・監理業務　2,550,000円 工事請負費　25,810,000円 （換気扇の新設、トイレスペースの確保、手洗い場感染対応） ④ －	－	－	－	－	－	Ⅳ-4．公共投資の早期執行等	⑫文化芸術・スポーツ・コンテンツビジネス	R2.9	R3.3	28,360			28,360							R2補正（地）
24	単	28	公民館貸出図書消毒機導入		①一般貸出を行う公民館図書室において、安全安心かつ効率的に利用していただくため、図書の消毒除菌を行う図書消毒機を導入するもの。 ②図書消毒機導入 ③図書消毒機　１台　979,000円 ④ －	－	－	－	－	－	Ⅰ-1．マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R2.9	R3.3	979			979							R2補正（地）
25	単		社会教育施設等利便性向上事業		①新しい生活様式の対応に向けた社会教育施設等の3密防止対策を進めるため、視聴覚機材を中心とした対応備品を導入し、環境を整備するもの。 ②視聴覚関連備品の整備、施設内社会的距離確保のための施設備品導入 ③大型スクリーン（2.6m×3.5m）１台 305,800円 プロジェクター（無線LANﾕﾆｯﾄ付）1台 443,850円 計　749,650円 ④ －	－	－	－	－	－	Ⅰ-1．マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.9	R2.11	750			750							R2補正（地）
26	単	4	町民のフレイル予防等健康支援事業		①外出自粛等に伴い在宅の時間が増え、特に高齢者のフレイル予防対策が急務となっている。そこで、体成分分析器による測定を行い、そこから得られたデータを活用した保健事業の実施により、生活習慣の改善と健康意識の醸成を図り在宅における健康の維持・増進を目的とする。 ②機器購入費、消耗品費 ③体成分分析器（ポータブルタイプ）1台 本体価格（消費税込）＝1,045,000円 ※「専用ハードケース」と「A4レーザープリンタ」を標準付属・機器関連消耗品（結果紙、プリンタトナー 他）一式 = 55,000円 計　1,100,000円 ④ －	－	－	－	－	－	Ⅰ-3．医療提供体制の強化	⑭ハートフル	R2.9	R2.10	1,100			1,100							R2補正（地）
27	単		インフルエンザ予防接種費用助成事業		①新型コロナウイルス感染症と症状の似ているインフルエンザの患者を減らし、医療機関の負担を軽減するため、通常は「任意接種のため自費扱い」であるインフルエンザ予防接種について、発病及び重症化の予防を推進すると共に経済的負担を軽減するため予防接種費用の一部を助成するもの。 ②・健康診査委託料（町内医療機関、現物給付分） ・助成金・交付金等（町外医療機関、償還払い分） ③《現物給付分》 ・生後6ヵ月～12歳まで：8,000円×250人＝2,000,000円 ・13歳～15歳：4,500円×70人＝ 315,000円 ・16歳～64歳（自己負担1,000円）：4,130円×1,660人＝6,855,800円 ・16歳～64歳（生活保護、自己負担なし）：5,130円×40人＝205,200円 《償還払い分》 ・生後6ヵ月～12歳まで：8,000円×100人＝800,000円 ・13歳～15歳：4,500円×30人＝135,000円 ・16歳～64歳（自己負担1,000円）：4,130円×700人＝2,891,000円 計　13,202,000円 ④ －	－	－	－	－	－	Ⅰ-3．医療提供体制の強化	㉑いずれも該当しない	R2.9	R3.3	13,202			13,202							R2補正（地）

No	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	基金	緊急経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和３年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
28	単		要介護者の家族支援事業		①新型コロナウイルス感染症拡大により、要介護者の自宅自粛等による家族介護者のパート収入の減少、マスク等衛生用品の高騰等による家計負担が増加していることから、要介護者世帯の不安等を低減するため、生活支援金を給付するもの。 ※要介護3～5の認定者で在宅介護世帯への生活支援金を給付 ②助成金50,000円／人 ③[扶助費] ・要介護3：110名×50,000円＝5,500,000円 ・要介護4：70名×50,000円＝3,500,000円 ・要介護5：60名×50,000円＝3,000,000円 計　12,000,000円 〔需用費、役務費〕 ・消耗品　用紙、トナー等一式＝50,000円 ・印刷製本費　@50円×500枚×1.10＝27,500円 ・通信運搬費　後納郵便料　@73円×220名＝16,060円 （特別料金25g以内） @84円×20名＝1,680円 （青根温泉等） 小計　95,240円 合計　12,095,240円 ④ －	－	－	－	－	－	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	㉑いずれも該当しない	R2.9	R2.12	12,095			12,095							R2補正（地）
29	単	38	障害者世帯に係る衛生用資材購入支援事業		①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、障害のため買い物等へ行けない方へ感染予防用衛生物品の提供支援を行い、感染予防の促進を図るもの。 ②下記消耗品　通信運搬費 ・マスク（1箱50枚程度）@2,500円 ・ハンドソープ　@600円（又はウェットティシュ(除菌用)@400円） ・手指消毒液　500ml　@2,000円 ・箱その他　200円 ・送料 ③身体障害者：250人×@6,000円/箱＝1,500,000円 精神障害者：84人×@6,000円/箱＝504,000円 知的障害者：100人×@6,000円/箱＝600,000円 送料：450件×1,200円/箱＝540,000円 計　3,144,000円 ④ －	－	－	－	－	－	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R2.10	R3.1	3,144			3,144							R2補正（地）
30	単	103	GIGAスクール事業（端末整備）		①児童生徒1人1台端末の早期実現に向け、端末整備の前倒しをすることにより、新型コロナウイルス感染症第2波が到来した際、各家庭へ端末を持ち帰り、家庭学習といった学びを保障できる環境を早急に実現することにより、地域格差など隔たりを生むことのないよう未来ある児童生徒に学びの環境を整備する。 ②端末　4小学校　215台　2中学校　131台　　合計　346台 ③端末本体　45,000円×346台=15,570,000円 設定費用　10,000円×346台＝3,460,000円 ④ －	－	－	－	－	－	Ⅰ-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑨教育	R2.10	R3.2	19,030			19,030					補助事業名：公立学校情報機器整備費補助金 所管省庁名：文部科学省		R2補正（地）
31	単	103	家庭環境整備ﾓﾊﾞｲﾙﾙｰﾀｰ購入事業		①新型コロナウイルスのような感染症や自然災害の発生等による学校の臨時休業等の緊急時において、児童生徒が家庭にいても学習を継続できる環境を整備する。インターネットの環境が家庭にない児童生徒に貸し出し、ﾓﾊﾞｲﾙﾙｰﾀを整備し通信環境を提供する。 ②モバイルルーター　4小学校　60台　2中学校　40台　合計100個 ③モバイルルーター本体　25,000円×100個＝2,500,000円 ④ －	－	－	－	－	－	Ⅰ-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑨教育	R2.10	R3.2	2,500			2,500					補助事業名：公立学校情報機器整備費補助金 所管省庁名：文部科学省		R2補正（地）
32	単	12	空気清浄機購入事業		①新型コロナウイルス感染症の予防策として、3密（密閉空間、密集場所、密接場面）を回避するために各小中学校の普通教室等に加湿空気清浄気と体育館には気化式冷風機（外気を取り込む）を購入・配置し、集団感染の予防及び衛生環境の向上、換気による感染対策を図る。 ②加湿空気清浄器　4小学校　普通教室等26室　特別教室4室　職員室4室　　合計34室 2中学校　普通教室12室 特別教室8室 職員室2室 事務室1室　合計23室 ③加湿空気清浄器本体　400,000円×57室＝22,800,000円　③気化式冷風機本体（体育館使用）400,000円×12台=4,800,000円　4小学校　8台　2中学校　4台　合計　12台 ④ －	－	－	－	－	－	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R2.10	R3.2	27,600			27,600							R2補正（地）
33	単	12	FF式暖房機購入事業		①各小中学校の普通教室及び特別教室において効率の良い暖気と換気を行うため暖房機を更新し、新型コロナウイルスによる肺炎を含む冬の呼吸器感染症を予防する。 ②FF式暖房器　3小学校　7台　2中学校　5台　合計12台 ③FF式暖房器本体　250,000円×12台＝3,000,000円 ④ －	－	－	－	－	－	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.10	R3.2	3,000			3,000							R2補正（地）

No	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	基金	緊急経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和３年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
34	単	24	公共交通支援事業		①新型コロナウイルスの拡大防止施策を実施した公共交通事業者に対し、助成金を交付することで地域公共交通を担う事業者の支援を図る。一次分で3社分交付決定しているところだが、対象事業者が4社見込まれるため、1社分追加するもの。 ②新型コロナウイルス拡大防止施策を実施した公共交通事業者に助成金を交付する。 ③【既交付決定額】500,000円×3箇所＝1,500,000円 【交付見込額】 500,000円×4箇所＝2,000,000円 【今回申請額】 500,000円×1箇所＝ 500,000円 ④ ―	―	○	―	○	―	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R2.8	R2.8	500			500							R2補正（地）
35	単	12	サーマルカメラ購入事業		①指定管理施設及び廃校利活用施設の運営に際し、新型コロナウイルスの感染症問題の長期化と感染者を未然に防ぐ観点から、温度測定精度の高いサーマルカメラを用いて、非接触で発熱者を検出することで、施設内感染や集団感染のリスクを低減を図る。 ②AIサーマルカメラ及び三脚 計7,665,900円 ③AIサーマルカメラ ドームタイプ ＠990,000円×6台 AIサーマルカメラ ハンディタイプ ＠275,000円×3台 パソコン等付属品 ＠141,900円×6台 カメラ三脚 ＠ 5,500円×9台 ④ ―	―	―	―	―	―	Ⅰ-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	㉑いずれも該当しない	R2.8	R2.9	7,666			7,666							R2補正（地）
36	単		事業継続支援金支給事業		①新型コロナウイルス感染症拡大による営業自粛や消費活動の減少により売り上げが減少した事業者の事業継続を支援するため支援金を支給する。 ②休業要請協力金の交付対象外で、4月から7月のいずれか月の売り上げが前年比で20%以上減少した川崎町に事業所を有する事業者及び個人事業主へ1社200,000万円の支援金 ③支援金200,000円×350事業者（うち、21,000,000円は県補助） 支援金 計70,000,000円 ④川崎町に事業所を有する350事業者	―	○	―	―	―	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R2.8	R3.3	70,000			49,000		21,000					R2補正（地）
37	単		感染防止用資材購入支援金支給事業		①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、町内事業者に対しマスクや消毒液等の資材購入費用として支援金を支給する。 ②川崎町内に事業所を有する事業者及び個人事業主への支援金 ③支援金10,000円×町内従業員数1,400人（従業員20人以内） 支援金200,000円×20事業者（従業員20人以上） 1事業者200,000円上限 支援金 計18,000,000円 ④ ―	―	―	―	―	―	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R2.8	R3.3	18,000			18,000							R2補正（地）
38	単		キャッシュレス決済等導入支援事業		①レジの混雑や現金のやり取りによる新型コロナウイルスの感染リスクを軽減するため、町内事業者に対し、キャッシュレス決済の導入及びフリーWi-Fi環境の整備費用の一部又は全部を補助する。 ②川崎町内の事業所で小売業、飲食・宿泊業、娯楽業、サービス業などの利用客との現金のやり取りが想定され、キャッシュレス決済等の導入を行った者への補助金交付 ③補助金100,000円×100事業者（補助率10/10、上限100,000円） 補助金 計10,000,000円 ④ ―	―	―	―	―	―	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	③キャッシュレス	R2.8	R3.3	10,000			10,000							R2補正（地）
39	単	12	空気清浄器設置事業		①指定管理施設の感染予防対策として、殺菌成分「次亜塩素酸」で除菌を行う空気清浄器を導入するもの。 ②本体及び設置費用 計9,300,000円 ③空気清浄器 500,000円（56畳用）×16台＝8,000,000円 （スキー場14台、るぽぽ1台、じゃっぽの湯休憩所1台） 400,000円（40畳用）×1台＝400,000円 （青根洋館1階1台） 300,000円（24畳用）×3台＝900,000円 （じゃっぽの湯受付・脱衣所2箇所） ④ ―	―	―	―	―	―	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.8	R2.11	9,300			9,300							R2補正（地）
40	単	106	新生児特別定額給付金支給事業		①国の特別定額給付金の基準日（令和2年4月27日）の翌日以降に生まれた新生児1人当たり10万円を支給するもの。 ②令和2年4月27日現在、川崎町の住民基本台帳に記録があり、かつ申請日まで引き続き住民基本台帳に記載されている両親のいずれかが対象で、令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれ、かつ川崎町の住民基本台帳に記載された子どもに対して支給する。 ③1人当たり100,000円×35人 給付金 計3,500,000円 ④ ―	―	―	―	―	―	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	㉑いずれも該当しない	R2.8	R3.3	3,500			3,500							R2補正（地）

No	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	基金	緊急経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和３年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
41	単	93	在留外国人労働者等に対する雇用維持支援金支給事業		①新型コロナウイルス感染症拡大防止のための渡航制限により発生した在留外国人労働者の雇用維持、労働者不足等に係る費用として支援するもの。 ②川崎町内に事業所を有し、外国人労働者を抱える事業者及び個人事業主への支援金 ③1人当たり30,000円×120人 支援金　計3,600,000円 ④ ー	ー	○	ー	ー	ー	Ⅱ-1. 雇用の維持	㉑いずれも該当しない	R2.8	R3.3	3,600			3,600							R2補正（地）
42	単		指定管理施設の管理維持体制持続化支援金支給事業		①新型コロナウイルス感染症の拡大により、施設の休館や入込客数の減少等に伴う収入不足を補い、指定管理者の職員の雇用維持と事業継続に寄与するもの。 ②支援金　計900,000円 ③1事業者当たり300,000円×３事業者 ④川崎町の施設を管理する指定管理者	ー	○	ー	○	ー	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	㉑いずれも該当しない	R2.8	R2.9	900			900							R2補正（地）
43	単		避難行動要支援者等情報の総合整備事業		①目的　新型コロナウイルスに感染すると重症化しやすいとされる高齢者や障がい者など避難行動要支援者の情報をデータ化し、避難所における迅速かつ適切な感染対策を図ることを目的とする。 ②経費 GIS(地図情報システム)のシステム整備業務委託料、器具購入費 ③積算内訳 ・避難行動要支援者データ構築等　2,200,000円 避難行動要支援者データ構築：1,200,000円 登記地図データ構築：1,000,000円 ・システム導入費等（ソフトウエア）　5,350,000円 避難行動要支援者管理システム：2,250,000円 登記地図等管理システム：2,600,000円 ゼンリン地図システム500,000円 ・ハードウエア整備3,070,000 データサーバ構築費用：1,870,000円 デスクトップPC：900,000円 調整費：300,000円 ・その他諸経費　3,040,000円　　合計　13,660,000円 ④ ー	ー	ー	ー	ー	ー	Ⅳ-4. 公共投資の早期執行等	⑤防災IT化	R2.9	R3.3	13,660			13,660							R2補正（地）
44	単	93	即時音声翻訳機器購入事業		①コロナウィルス感染症の相談に訪れた外国人に対し、正確な意思疎通を円滑にする為、当該翻訳機を購入するもの。 ②即時音声翻訳機の購入 ③AI搭載即時音声翻訳機　7台×30,000円＝210,000円 ④ ー	ー	ー	ー	ー	ー	Ⅰ-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	㉑いずれも該当しない	R2.8	R2.9	210			210							R2補正（地）
45	単		本庁舎等無線LANネットワーク工事		①オンライン会議の増加に伴う通信環境の整備 ②無線LANネットワーク工事 （本庁舎・西庁舎・公民館・山村開発センター） ③新設7カ所（4,000千円） 既存ネットワーク追加6カ所（1,000千円） ④ ー	ー	ー	ー	ー	ー	Ⅳ-4. 公共投資の早期執行等	㉑いずれも該当しない	R2.9	R3.3	5,000			5,000							R2補正（地）
46	単	1	医療機関等感染拡大防止等支援事業		①感染拡大を防ぎながら対応している医療機関等に対し、感染予防対策に要した費用の支援を行うもの。 ②医療機関等への支援金 ③病院　1施設×1,000千円＝1,000千円 診療所・歯科医院　4施設×500千円＝2,000千円 薬局　3施設×100千円＝300千円 介護・特養老人ホーム　4施設×500千円＝2,000千円 グループホーム　5施設×250千円＝1,250千円 その他　1施設×100千円＝100千円 事務費　350千円 ④ ー	ー	○	ー	ー	ー	Ⅰ-3. 医療提供体制の強化	㉑いずれも該当しない	R2.8	R2.12	7,000			7,000							R2補正（地）